

JALSG Genome Screening Consortium (JAGSE)

趣意書

拝啓

時下、貴社にはますますご繁栄のこととお慶び申し上げます。

平素より特定非営利活動法人 成人白血病治療共同研究機構 (Japan Adult Leukemia Study Group, JALSG) の活動に対しご支援を戴いておりますことを心から感謝申し上げます。

さて、JALSG では設立以来、白血病患者さんの治療成績の向上を目指した臨床試験を実施し、白血病治療ガイドラインに資する成果を挙げて参りました。しかし、更なる治療成績の向上は必要であるとともに、より QOL を保った治療の開発も求められております。

近年、次世代シーケンサーなどの遺伝子解析技術の急速な進歩によって、白血病の発症・進展・治療反応性に関与する遺伝子変異が数多く同定され、一部の変異分子に対しては標的薬剤の臨床応用が開始されるなど、precision medicine の実践が可能になりつつあります。しかし、白血病の分子病態は極めて多様であり、多くの分子異常を網羅的に解析し、それらを組み合わせることによって、より詳細な治療選択に繋がるバイオマーカーを確立することが可能となりますが、そのための遺伝子解析費用は極めて高額であることはご承知の通りです。

私どもは網羅的な遺伝子解析を行うことによって、白血病患者さんに最適な治療を提供できる体制を構築するために、JALSG Genome Screening Consortium (JAGSE) を設立いたしました。このコンソーシアムには製薬企業の皆様にご参画いただき、資金面での援助をお願いしておりますが、既に数社からの賛同をいただき、運用を開始しております。しかしながら、この事業を拡大・発展するためには多くの企業の皆様にご参画いただく必要があります。

つきましては、JAGSE 設立の趣意をご理解くださり、格別のご協賛をいただきますようお願いしながら書面にてお願い申し上げます。ご賛同いただけます場合には、秘密保持契約を締結の上、研究計画書および規約などの提供につきましても検討させていただきますので、JAGSE 事務局までご連絡戴きますよう宜しくお願い申し上げます。

また、ご不明な点などございましたらご遠慮なく事務局までお問い合わせ下さい。

末筆ではございますが、貴社の益々のご発展をお祈り申し上げます。

敬具

JALSG Genome Screening Consortium

代表 直江知樹



特定非営利活動法人 成人白血病治療共同研究機構

理事長 宮崎泰司

